

建設生産性向上技術者研修スケジュール

講座番号	研修テーマ	研修目的	講師（案）	候補日程	講習時間	分野			カテゴリ		対象者					場所	目的
						共通知識	BIM/CIM	ICT	ハンズオン	フィールド	初学者	発注者	設計者	調査・測量	施工者		
1	まずは何から始める？DX推進に必要なこと・準備すべきこと	・実務で取り組むイメージの理解 ・DX実践のための考え方とファーストアクションの理解	yasstyle 松尾様	8/20（水） 9：30～12：30	3h	○	○	○	-	-	○	○	○	○	○	建設技術センター	建設DXの最新動向、発注者・受注者それぞれの立場でDX推進の役割と必要性を理解し、初動（ファーストアクション）に向けた考え方を学ぶとともに、先進事例を通じて、実務での活用を具体的にイメージできるようにする。
2	サステナブルな建設業のために実務者に伝えたいこと	・DX推進に向けたアプローチ方法の理解 ・データを活用した業務効率化の理解 ・サステナブルな建設業の実現に向けた考え方の理解	株式会社新庄砕石工業所 柿崎様	9/3（水） 10：00～12：00	2 h	○	-	○	-	-	○	○	○	○	○	建設技術センター	建設DX推進の具体的な手順や視点を学び、データ活用と業務効率化の実践事例を通じて現場での応用力を高め、持続可能な建設業の実現に繋げる。
3	BIM/CIMの全体像をつかむ	・BIM/CIMの基礎知識の習得 ・BIM/CIMの国際的な動向の理解	Autodesk株式会社 福地様	9/3（水） 13：30～16：30	3h	○	○	-	-	-	-	○	○	○	○	建設技術センター	建設業におけるBIM/CIMの基本的な概念と導入メリットを理解するとともに、実際の事例や国際的動向を通じて、BIM/CIM活用の現状と今後の展望を把握する。
4	これから始める3次元測量：LiDARとドローンの理解と実践	・3次元測量の基本技術の理解 ・測量機器とソフトの使い方の習得 ・事例解説（災害現場、急傾斜地等）	株式会社兵庫土木サポート 糸谷様	9/12（金） 13：30～16：30	3h	-	-	○	-	○	-	-	-	○	○	実証フィールド	3次元測量の最新動向を踏まえ、LiDARやドローンを活用した測量技術の実践的な活用方法を理解し、機器やソフトウェアの操作体験を通じて、現場での応用に向けた考え方とスキルを身につける。あわせて、測量データの処理や活用事例を学ぶことで、実務での具体的な活用イメージを持てるようにする。
5	BIM/CIM概論：発注者が押さえるべきこと【基本編】	・BIM/CIM活用における基礎知識の習得 ・発注者としての役割の理解	一般社団法人 Civil User Group 藤澤様	9/26（金） 9:30～12：30	3h	-	○	-	-	-	-	○	-	-	-	建設技術センター	BIM/CIMの基礎知識を習得し、建設事業におけるその意義と活用方法を理解するとともに、発注者としての役割や立場から、受注者との連携、業務の進め方を学ぶ。
6	BIM/CIM概論：発注者が押さえるべきこと【実践編】	・発注・契約における要求事項の設定方法の習得 ・出来形照査や指摘事項の伝達方法の習得 ・納品物に対する仕様書整合確認や照査方法の習得	ONESTRUCION株式会社 亀田様	9/26（金） 13：30～16：30	3h	-	○	-	-	-	-	○	-	-	-	建設技術センター	BIM/CIMモデルにおける要求事項の設定方法や、出来形照査及びその指摘事項の伝達方法を学び、受注者との実務的な連携を強化するとともに、納品物の仕様整合性確認や照査方法を理解し、発注者としての品質確保に必要な知識を深める。
7	これから始めるICT活用工事：AR/VR活用からICT建機まで	・ICT施工の全体像に関する理解 ・AR/VR活用の基本技術の理解と活用方法の習得 ・ICT建機の基本技術の理解と活用方法の習得	株式会社山陽測器様	10/8（水） 10/9（木） 13：30～16：30(各日)	3h	-	-	○	-	○	-	-	-	○	○	実証フィールド	建設業におけるICT施工の全体像を理解し、実地体験を通じてICT建機の基本技術の活用イメージをつかむとともに、AR/VRを活用した出来形管理など、最新技術の実践的な活用方法を学ぶ。
8	BIM/CIM概論：計画から納品までの全体像	・BIM/CIM活用における基礎知識の習得 ・BIM/CIM実施のための考え方の習得 ・受注者としての役割の理解 ・実施計画書・実施報告書・電子納品などの知識習得	一般社団法人 Civil User Group 長谷川様	10/17（金） 13：30～16：30	3h	-	○	-	-	-	-	-	○	○	○	建設技術センター	建設業務におけるBIM/CIMの基礎知識を学び、業務活用への第一歩を踏み出すとともに、BIM/CIMを活用するうえでの考え方や導入手順を理解する。 また、受注者としての役割や責任範囲を明確にし、関係者との効果的な連携につなげる。
9	（仮）BIM/CIM導入と3次元CAD実践講習【砂防編】	・砂防堰堤モデル作成手順、作成要件の理解	-	10/20,21	AM：3h PM：3h	-	○	-	○	-	-	-	○	-	-	建設技術センター	
10	（仮）BIM/CIM導入と3次元CAD実践講習【道路編】	・道路設計の効率化のための3DCAD技術習得	-	10/27,11/4	AM：3h PM：3h	-	○	-	○	-	-	-	○	-	-	建設技術センター	
11	データ活用を考える：IFCの役割と重要性	・データ活用に関する考え方の理解 ・BIM/CIMにおけるIFCの役割の理解	一般社団法人 buildingSMART Japan 有賀様	11/17(月) 13：30～16：30	3h	○	○	-	-	-	-	○	○	○	○	建設技術センター	建設業におけるデータ活用の現状と重要性について理解を深め、BIM/CIMの導入に伴うデータの利活用のあり方を考え、積算など実務への展開方法を学ぶとともに、IFC（Industry Foundation Classes）の基本的な役割と、その活用による情報共有の価値を理解する。
12	オープンデータ化の必要性と地域社会への貢献	・地理情報システムの役割とオープンデータ化の必要性の理解 ・地域社会におけるデータ活用の広がり理解	静岡県庁 杉本様	11/21（金） 13：30～16：30	3h	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	建設技術センター	地理情報システム（GIS）や地理空間情報の役割を理解し、スマート社会におけるその利活用を考えると同時に、オープンデータ化の意義を学び、公共性・透明性・市民参加の観点からの重要性を認識する。 また、建設分野におけるICT技術の導入と課題について、先進事例を踏まえて実務への応用を検討する。

：現在調整中